

恋ごころ

池浦 典子

みとり

じゅんこ

さくら

ゆき

女

(オープニング)

暗転の中、懐中電灯の灯り、近づいてくる、一人の女(背中に小さな墓石を背負っている)
薄いあかりの中

女

すいませくん、すいませくん、あの〜どなたかいらっしゃいますか？

みとり

は〜い、

女

あの〜「けじめ」をつけたいと思ひまして、

みとり

(井戸から出てくる)今日は忙しいな

女

(背中の墓石を下ろし)「けじめ」お願いします

みとり

すつきり、きつぱり

女

すつきり、きつぱり、さつぱり

みとり

では

みとり、墓石を仰々しく、井戸の中へ キラキラした音とあかり
祈る、みとり。明かりが、落ち、タイトル「恋ごころ」

そこへじゅんこがフラフラと現れる。

頭の上に折り紙を折ったような墓石をのせている。

じゅんこ

よーし！もう一軒行くよ！…あれ？あれ？

みとり

また来た

じゅんこ

ここどこ？

みとり

こんなに頻繁に来る人もいないよ

じゅんこ

だれだ？見たことあるな〜

みどり まだ二週間しか経ってない
じゅんこ んん？？ま、いつか。つきあいなさいよ

カバンから一升瓶を取り出す

みどり うわ！

じゅんこ 飲め飲め〜（と言いつつ自分だけ飲む）

みどり ラッパ飲み…

じゅんこ あ！竹取文具の人？先日は大変申し訳ございませんでした！それもこれもせうんぶ

新人の手違いで…

みどり 違うし

じゅんこ 違うの！早く言いなさいよ！さっきの謝罪、返してよね！

みどり なに、このやくざ

じゅんこ だいたいさ〜

みどり またフラれたね。

じゅんこ ！！

それもたったの二週間で。

みどり 何で知ってるの？

みどり 二週間前も来たでしょ

じゅんこ え〜？？

みどり で、何があったの？

スーツ姿の吾郎が現れる…：風で始まる一人芝居。

じゅんこ 吾郎く〜ん

吾郎

じゅんこ この間はありがとう！

吾郎

じゅんこ 職場には慣れた？

吾郎

じゅんこ うちの会社、かわいい子多いでしょ。

吾郎

じゅんこ 気になる子、いる？

吾郎

じゅんこ いるんでしょ

吾郎

じゅんこ ダメよ！社長との結婚が決まって12月に退職。

吾郎

じゅんこ ほんとよ。他には

吾郎

じゅんこ ダメダメ！若すぎる！

吾郎

じゅんこ ほかには？

吾郎

じゅんこ ダメダメダメ！！

吾郎

じゅんこ ここだけの話、あの人、次長の愛人

吾郎

じゅんこ 身近にいない？。身近で！いいぐらいの！いるでしょ！

吾郎

じゅんこ わかった。私と付き合おう！！

じゅんこ あれ？吾郎くん？……照れ屋さんね

一人芝居 終了

じゅんこ 脈ありでしょ

みとり 逃げられてるけど？

じゅんこ あんたみたいな小娘にはわかんないのよ。この男と女の微妙な…

みとり だからフラれるんでしょ

じゅんこ フラれてない

みとり フラれた

じゅんこ フラれてない。まだいける

みとり やめなさいって

じゅんこ だって。好みの顔なの

みとり もう終わった。

じゅんこ (ガン)

みとり だから、ここにいる

じゅんこ やだ

みとり 前もひどかったけど、今回もひどいね。っていうか悪化してる

じゅんこ 前は謙虚すぎたから、今回は少しく肉食系で
みとり 少し！？
じゅんこ 攻めすぎたかなあ
みとり あれでどうにかなると、なぜ思う
さくら (遠くから声) この〜どろろ〜ぼ〜ね〜！！
じゅんこ ！！

さくらが走ってくる。墓石をカバンみたいに斜めがけにしている
さくら、じゅんこの胸ぐらをつかみ

さくら よくも、よくも私の吾郎くんを！
みとり あなたもよく来るね〜
じゅんこ 元カノ？悪いわね、吾郎くんはもう私のものよ
さくら なんですって！どんな手を使ったの！
じゅんこ わたしの魅力よ
みとり 逃げられたくせに…
さくら え？
じゅんこ よけいなこと言わない
みとり あなたも付き合っていないでしょ
さくら 何言ってるの。だって
みとり ラインのやりとりは付き合ってる内に入りません
さくら ！！……嘘！
みとり 入りません
じゅんこ あったり前でしょ。ラインぐらいで
みとり あなたも調子に乗らない
さくら やーい
みとり 大人げない

私服姿の吾郎が現れる……風で一人芝居

さくら お待たせ〜。ごめんね、服が決まらなくて
吾郎
さくら え？みんな？
吾郎

さくら あ、そうなんだ。他にもいるの。へ、そっか

吾郎

さくら ちなみに誰がくるの？

吾郎

さくら あ、そう。かなちゃん、くるんだ、へ、

吾郎

さくら ううん、全然。そんなことないよ。

吾郎

さくら みんな、遅いね。……電車とまれ…

吾郎

さくら ううん、なんでもない。なんでもない。

吾郎

さくら ごまかなさくていいの。わたしにはホントのことを言って。

吾郎

さくら 確かに会ったのは2回目よ。でも会った回数なんか関係ない。大事なのは

二人の気持ち。

吾郎

さくら ……、あれ？吾郎くん？どこ？吾郎くん？やだあ、もう。かくれんぼ？

一人芝居 終了

さくら

付き合ってます。

じゅんこ

どこが！

さくら

両思いなのは間違いない

じゅんこ

逃げられてるじゃん！

さくら

吾郎くんとラインしてる？

じゅんこ

してないけど

さくら

(高笑い) やだ、知り合い以下ね

じゅんこ

2回しか会ってないくせに

さくら

吾郎くん、アイコンがパンケーキなの。スイーツ男子なのね

みとり

それは彼女いるでしょ

さくら

そうなんです

みとり

あなたじゃなくて

さくら

なによ！なんでそう言い切れるの？

じゅんこ

男子でパンケーキは怪しい。一緒に食べに行つて撮ったものど考えるのが妥当。

みとり

パンケーキ、食べに行つた？

さくら ホットケーキと何が違うの
じゅんこ 他に女がいる
みどり そうだね
じゅんこ 私という女がありながら
みどり それも違う
さくら そんな！だって私に向けてくれたあの笑顔！あれが嘘だったなんて！
じゅんこ セリフか
みどり もう終わったから。
さくら ！！
みどり だから、ここにいます。

黙ってしまおうじゅんことさくら
そこへ背丈ほどもある墓石を背負ったゆき

ゆき 重い……
みどり でしょうね

さくら、じゅんこ、持ち上げようとするが重すぎて、すぐに諦める

じゅんこ 重っ
さくら よくここまで来たね
ゆき なにかが体に乗ってるみたい
じゅんこ それよ！
みどり 見えない？
じゅんこ 自分ではわからないものなの
みどり うそでしょ
ゆき 下ろしたら？
みどり なにを？
ゆき ほらね、自覚ない
みどり うそでしょ！
ゆき 体が動かない……
みどり そろそろいいんじゃない
ゆき でも
みどり これ以上自分を責めると、ほんとにおしつぶされちゃうよ。

ゆき 忘れたくない
みどり だから、いつまでも背負い続けるの？動けなくなるまで？
ゆき 終わってない！
みどり じゃあ、どうしてここにいるの？
ゆき それは
みどり わかっているんでしょ
ゆき ！！
みどり だから、ここにいる
ゆき でも、でも…
みどり けじめは自分にしかつけられない
ゆき ……終わった。そうね…。…私たちは、もうとっくに終わったた。

墓石におしつぶされそうだったゆき、起きあがる。

ゆき 終わったのか。……………あれ？
じゅんこ どうしたの
ゆき 軽い！
みどり でしょうね
みどり 軽い！あれ、どうしたんだろう、さっきまであんなに……………あれ、なにこれ。

背負ってた墓石を下ろすゆき。

みどり こっちへ持ってきて。

みどり、井戸のふたを開ける

ゆき お墓なんか重たくて持てるわけ……………持てた！！

みどりのいる井戸まで軽々と墓石を運ぶゆき

みどり 「けじめ」をつけよう

みどりの手招きで、墓石を井戸の中へ落とす

みどり すつきりした？

ゆき ちよつと寂しい。きつとあれが最後の恋だから

みどり 明日、誰かに出会うかも

ゆき もうこりこり。

みどり またね

ゆき やめてよ

笑いながら去っていくゆき

じゅんこ あんな重たいの背負ってて気づかないなんて

さくら わたしにはムリ

みどり 軽くても重くても自分じゃ気づけない。そういうもんなの。あなたたちもたまには

あれぐらい重荷になるようなの持ってきたさいよ。いつもそんなスッカスカの

墓石じゃ張り合いないでしょ

私、あんなの持ってない

さくら え！気づいてないの！頭に乗ってるけど！

じゅんこ はあ！？……ほんとだ。なにこれ

さくら ウケる！わざとじゃないんだ。最近のはやりですか、それ？

じゅんこ あんたもダッサイバッグ持ってますよ！

さくら は？なに言ってるの？……なにこれ！やだ！格好悪い！いつから？いつから？

みどり 最初からだよ。いいから、こっちへ

じゅんこ、さくらから墓石を受け取り、井戸へ落とすみどり。

じゅんこ うわ、なに、どうなってんの？

さくら キラキラしてる

みどり さて！もうここに用はないでしょ。

じゅんこ もう一度確認していい？私と吾郎くんの恋は終わったの？

みとり　そこから？
さくら　ただの片思いのくせに凶々しい。あの、ちなみに私と吾郎くんは…
じゅんこ　あんたも同じだから
みとり　終わったの！わかってるでしょ！軽すぎて違いもわからない？
じゅんこ　言われてみれば、そんなにショックでもない。
さくら　そうですね
じゅんこ　…でも、好みの顔なんだよね
さくら　…：はい
みとり　最初からやり直してみたら。
さくら　最初から？
みとり　そう。最初から。まあ、二人とも一度やらかしてるからマイナススタートだけどね。
相当厳しいよ。

じゅんこ、さくら　探るようにお互いを見る

じゅんこ　私、マイナス1ぐらいからだと思う
さくら　それなら私はマイナス0.2かな
みとり　見積もりが甘い…
じゅんこ　よし！！
さくら　抜け駆けする気？！

二人、バタバタと去っていく

みとり　彼女いるんじゃないか…？ま、いつか。

みとり、祈る。立ち去り際、

みとり　またね

終わり